

道退教とかち

臨時号

全北海道退職教職員の会 十勝・帯広支部

2013. 11. 13

支部長 尾崎 忠顕 事務局 瓜屋 譲

〈事〉080-0055 帯広市柏林台東町4丁目9番地

0155-34-1009

第3回教育問題交流会のご案内

この会は、わたしたち道退教が、現職の先生方とともに教育の現状について交流し、現場が抱える様々な問題について、一緒に考えていこうというねらいで呼びかけたものです。今年で3回目を数えます。わたしたちは、退職はしましたが、いま現場で奮闘している教職員、そして、何よりも未来を担う子どもたちにとって今何が必要か、そして、何がそれを阻んでいるのかをリアルにとらえる眼を持ち続けたいと思います。チラシを同封しますので、ぜひ、ご参加ください。

教育署名 300 筆に迫る！

取り組みが始まって2ヶ月近くなりますが、出だしは順調です。寒くなる前にお手元の署名用紙を持って、近くの方に訴えてください。先日の幹事会でも、このペー
スを落とさず、目標の500筆を目指すことが確認され、追加の署名用紙を持っていってもらいました。みなさんでもうひと頑張りしたいと思います。そして署名用紙が全部埋まっていなくても、事務局までお届けください。

「プチ・十勝野」の投稿募集中です

『十勝野』を毎年発行して欲しい」という会員の要求に応じて計画されたミニコミ誌です。再度、募集のチラシを同封しました。日常の趣味、いま思い出すこと、旅行記など、お気軽に書いてお寄せください。

原稿締め切りは、12月31日となっています。

「多数」に胡座をかき横暴

小選挙区制という制度と投票率、そして、民主党の失策によって、「多数」に見えるだけの安倍内閣が、やりたい放題です。先行きの怪しいアベノミクスから始まって、TPP、原発再稼働と原発セールス、憲法改悪&集団的自衛権の解釈改憲、生活保護法改悪、派遣法改悪、介護保険改悪、高齢者の医療費負担増、道徳の教科化、高校授業料無償化廃止、そして、とどめは消費税増税と思つたらまだありました。日本版NSCといわれる国家安全保障会議設置法案と秘密保護法案です。

この両法案は、国民の知る権利を奪い、国会の権能を縛り、内閣の暴走に待ったをかける司法と立法のチェック機能そのものを奪いさる仕掛けです。これに対して、新聞各社は連日反対の立場を表明し、テレビ各局のキャスターも反対の会見を開いています。しかし、公明党は言うに及ばず民主党、維新の会など野党が軒並み“修正”で応ずる態度をとっていることが問題です。一部マスコミに、「安倍の病氣（躁うつ病の躁状態）が再発した」と流れましたが、病氣による全能感を利用して国民生活を破壊することは許せません。声を上げましょう。